

埼玉県警察官・警察事務職員募集ガイド及び警察官募集ポスター
デザイン等及び版下制作業務委託仕様書

1 委託業務名

埼玉県警察官等募集広報資料企画・版下制作業務委託

2 委託内容

- (1) 「埼玉県警察官・警察事務職員募集ガイド(以下「募集ガイド」という。)」及び「埼玉県警察官募集ポスター(以下「ポスター」という。)」に関するデザイン、レイアウト、写真撮影、取材・資料収集及び写植組版等に関すること。
- (2) 募集ガイド及びポスターの版下制作に関すること。

3 委託期間

契約締結日から令和3年3月31日(水)まで

4 広報資料の種類及び規格

- (1) 募集ガイド
B5判、24ページ(表紙及び裏表紙含む)、フルカラー
- (2) ポスター
B3判(縦)、フルカラー

5 基本コンセプト

- (1) 配布(閲覧)対象者
主に高校生、大学生及び20代の社会人
学校(主に高校・専門学校・大学)訪問、セミナー等での来場者への配布等を想定。
- (2) デザインイメージ
ア 全体を通したコンセプト
ア(ア) 「警察」という言葉から連想されやすい『堅い』『厳しい』というイメージを改善し、10~20代の若者たちが思わず手に取りたくなるような「今までにない斬新な視点から見た警察」をイメージしたデザインとする。
例えば、警察官の後ろ姿や装備品、車両等のパーツから、『子どもの頃からの夢』『未来を守る』『ヒーロー』等のイメージを連想させるなど、従来のイメージに囚われず視覚的にインパクトのあるデザイン及びキャッチコピーを考案すること。
イ(イ) 警察業務においては、『強さ』『優しさ』等の「多様性」があることから、「警察という広いフィールドにおいて、自分に合った業務で活躍できる」といった『広がる可能性』『将来の自分を見つける』等のイメージが想起されるようなデザインやキャッチコピーを効果的に配置すること。
ウ(ウ) 色彩については、雑多な色をむやみに配色することなく、統一感があってシンプルな

印象を対象者に与えるものとすること。

- (I) 写真やイラストの配置については、事業者の判断によるものとする。ただし、受託事業者（以下「受託者」という。）決定後において、埼玉県警察本部警務部警務課採用センター（以下「採用センター」という。）及び受託者双方の協議の上、変更する場合がある。

イ 募集ガイド表紙及び裏表紙

- (ア) 表紙には、対象者を強く惹き付けるような「キャッチコピー」を考案して効果的に配置すること（なお、字体の種類やフォントのサイズは問わない）。

- (イ) 裏表紙には、表紙と統一感のあるデザイン及び色彩等を用いることとし、「埼玉県警察採用センター」の連絡先及びSNS等の二次元コードを掲載すること。

ウ 募集ガイド本文

- (ア) 写真及びイラストを効果的に用いて、「警察業務の多様性」や「やりがい・魅力」を視覚的にアピールするデザインやキャッチフレーズ等を考案すること（各ページの内容及び構成（案）については別紙を参照）。

全体を通して、「10～20代の若者たちが自ら興味関心を持って積極的に読みたいと思える」ように、余白の使い方や文章の長さ等において工夫すること。

なお、募集ガイドで使用する写真については、受託者決定後においては、採用センターとの調整の上、警察で保有する広報用写真も使用可とするが、職員紹介にあっては、実際に取材及び写真撮影を実施した上で掲載することとする（取材日数は、3日間程度を想定）。

- (イ) 本文中に、効果的に二次元コードを配置し、より詳しい情報を知りたい場合は、スマートフォン等を用いて、スムーズに埼玉県警察採用ホームページにアクセスできるようにする。

- (ウ) 本文の構成における詳細については、採用センターが受託者と打ち合わせの上、決定する。

エ ポスター

- (ア) 募集ガイドのコンセプトに基づいたデザインとし、統一感を持たせること。

- (イ) 埼玉県警察官の募集を目的としたものであることから、基本的に次の内容を含むこと。

- ・ 「埼玉県警察官募集」の文言
- ・ 採用試験の日程（年度ごとに日程を入れられるようにする）
- ・ 埼玉県警察ホームページの採用案内のURL及び二次元コード
- ・ 埼玉県警察採用SNSアカウントの二次元コード
- ・ YouTube埼玉県警察公式チャンネルの二次元コード

6 写真撮影・取材について

撮影及び撮影した素材の使用に関する許可は、採用センターが行う。

なお、募集ガイド及びポスターに使用するモデルは、原則として本県警察職員とする。

7 キャッチコピー、イラスト等の使用について

商標権、著作権等の知的財産権を侵害、あるいは後日紛議を引き起こすことのないよう事前に十分な確認を行うこと。

8 著作権について

本件委託業務により制作された成果品、写真、キャッチコピー及びイラスト等の著作権は、埼玉県警察に帰属する。また、成果品等は、埼玉県警察が作成するホームページや各種情報提供媒体等に自由に使用できるものとする。

9 成果品

(1) 募集ガイド

ア 募集ガイド印刷用版下データ 1点 (DVD-R)

データ形式は、一般的な印刷用機械で印刷できる汎用性の高いものとする。

イ 募集ガイド原稿データ (OS:Windows) 1点 (DVD-R) 及び 完成品 (印刷物) 3点

ウ 募集ガイド原稿データ (PDF) 2点 (DVD-R)

ホームページ掲載用としてファイルサイズを加工すること。

(ア) 原稿1ページごとに1ファイルとして加工したもの

(イ) 原稿データ全体を1ファイルとして加工したもの

エ 募集ガイド写真素材データ (JPEG) 2点 (DVD-R)

募集ガイドを制作するにあたり、素材として使用した写真のデータ全てとする。

(ア) ファイルサイズを加工しないもの

(イ) ホームページ掲載用としてファイルサイズを加工したもの

(2) ポスター

ア ポスター印刷用版下データ 1点 (DVD-R)

データ形式は、一般的な印刷用機械で印刷できる汎用性の高いものとする。

イ ポスター原稿データ (OS:Windows) 1点 (DVD-R) 及び 完成品 (印刷物) 3点

ウ ポスター原稿データ (PDF) 2点 (DVD-R)

ホームページ掲載用としてファイルサイズを加工すること。

(ア) 文字及び二次元コード等を全て含むもの

(イ) 文字及び二次元コード等を含まないもの (ただし、キャッチコピーは除く)

エ ポスター写真素材 (JPEG) 2点 (DVD-R)

ポスターを制作するにあたり、素材として使用した写真のデータ全てとする。ただし、募集ガイドと同一素材である場合は不要とする。

(ア) ファイルサイズを加工しないもの

(イ) ホームページ掲載用としてファイルサイズを加工したもの

10 その他留意事項

(1) 受託者は、採用センターと事前に十分に打ち合わせの上、業務に当たること。

(2) 受託者は、善良な管理者の注意をもって業務に当たること。

(3) 受託者は、取材時に写真撮影を行うカメラマンを1名以上配置すること。カメラマンは、

本件業務内容及び目的を十分理解し、現場での撮影段取りができる者とする事。

写真の撮影は、デザイナー立会いのもとで1日以上行うこととし、募集ガイド等に掲載するイメージについて採用センター及び受託者双方で連携して進めること。

- (4) デザインの統一性及び採用センターとの連携の一貫性を確保するため、受託した際のデザイン制作業務はデザインコンペ応募作品を制作した者が行うこと。

11 本件担当

埼玉県警察本部警務部警務課採用センター

担当：谷地 館

電話：048-832-0110（内線2647）

別紙

1 募集ガイドの内容及び構成

頁	内容	構成
1	表紙	キャッチコピーを配置
2～3	読者へのメッセージ	キャッチフレーズ及びメッセージ メッセージと連動したインパクトのある写真
4～5	「数字」で見る 埼玉県警察	統計的な「数字」や「グラフ」等を配置 組織定数、給与モデル、休暇取得日数 等
6～7	福利厚生 昇任制度	勤務時間、休日及び休暇制度 福利厚生（住宅、余暇活動、健康管理 等） 昇任モデル（警察官・警察事務職員）
8～9	目次	組織図（部ごとに要約） 目次
10～11	『寄り添う』 （仮）	「優しい（身近な）」警察をアピール 交番、相談、少年非行防止、交通安全教育 被害者支援 等
12～13	『立ち向かう』 （仮）	「強い」警察をアピール 各種捜査、現場鑑識活動、国際犯罪捜査、サイバー犯罪対策、 事故捜査 等
14～15	『守る』（仮）	「治安や秩序を維持する」警察をアピール 防犯指導、交通指導取締り（白バイ）、交通管制センター 等
16～17	『救う』（仮）	「命を救う最前線」での警察をアピール 危機管理、災害救助、山岳救助隊、航空隊 等
18～19	『支える』（仮）	警察事務職員の「サポート力」をアピール 施設管理、情報管理、遺失拾得、免許事務 等 障害者でも安心して働ける環境であることをアピール
20～21	『極める』（仮）	警察技術職員の「専門性」をアピール 建築設備、犯罪鑑識、臨床心理、自動車整備 等
22～23	警察学校	学校生活や施設等を具体的に紹介
24	裏表紙	採用センターの連絡先及びSNS等の二次元コードを掲載

2 制作にあたっての留意事項

- (1) 各ページとも、写真・イラスト等を効果的に用いて、読者が興味関心を持ち警察職員として働く自分の姿を想像できる構成とする。
- (2) 10から21頁の業務紹介の写真は、「警察業務の多様性」を視覚的にアピールするため、従来の固定観念を払拭するような「あらゆる視点から撮影したもの」を複数採用する。
例えば、『救う』業務の紹介写真として、山岳救助隊のラフティングの写真等
- (3) 人物を対象とする記事には次の事項も掲載する。
 - ア 採用年（ 年に採用）
 - イ 出身県（ 県出身）
 - ウ 学歴（大卒・高卒・専門卒・短大卒）